しんくみネットワーク

全国に拡がる「しんくみ」の輪

● は、全信組連の本支店です。

北海道（7組合）

北央・札幌中央・ウリ・函館商工
空知商工・十勝・釧路

東北（15組合）

青森県・杜陵・岩手県医師
石巻商工・古川・仙北・秋田県
北郡・山形中央・山形第一
山形県医師・福島県商工
いわき・相双五城・会津商工

関東甲信（22組合）

茨城県・真岡・那須・あかぎ
群馬県・ぐんまみらい・群馬県医師
埼玉県医師・熊谷商工・埼玉・房総
銚子商工・君津・神奈川県医師
神奈川県歯科医師・横浜幸銀
横浜華銀・小田原第一
相愛・山梨県民・都留・長野県

東京（19組合）

あすか・全東栄・東浴・文化産業
東京証券・東京厚生・東・江東
青和・中ノ郷・共立・七島・大東京
第一勧業・警視庁職員・東京消防
東京都職員・ハナ・朝日新聞

新潟（10組合）

新潟縣・新潟鉄道・興栄・はばたき
協栄・三條・巻・新潟大栄・塩沢
糸魚川

東海北陸（21組合）

静岡県医師・富山県医師・富山県
金沢中央・石川県医師・福泉
福井県医師・丸八・愛知商銀
愛知県警察・名古屋青果物
愛知県医療・愛知県医師・豊橋商工
愛知県中央・岐阜商工・イオ
岐阜県医師・飛騨・益田・三重県職員

近畿（21組合）

滋賀県民・滋賀県・京滋・大同・成協
大阪協栄・大阪貯蓄・のぞみ・中央
大阪府医師・大阪府警察・近畿産業
毎日・ミレ・兵庫県警察・兵庫県医療
兵庫県・神戸市職員・淡陽
兵庫ひまわり・和歌山県医師

中国 四国（13組合）

島根益田・朝銀西・笠岡・広島市
広島県・広島商銀・呉市職員・両備
備後・山口県・香川県・土佐
宿毛商銀

九州（17組合）

福岡県庁・福岡県医師・福岡県
佐賀県医師・佐賀東・佐賀西
長崎三菱・長崎県医師・西海みずき
福江・熊本県医師・熊本県・大分県
宮崎県南部・鹿児島興業
鹿児島県医師・奄美

（2022年3月末現在）

Shinkumi Bank
信用組合
しんくみ
ちかくにいるから、
チカラになれる。

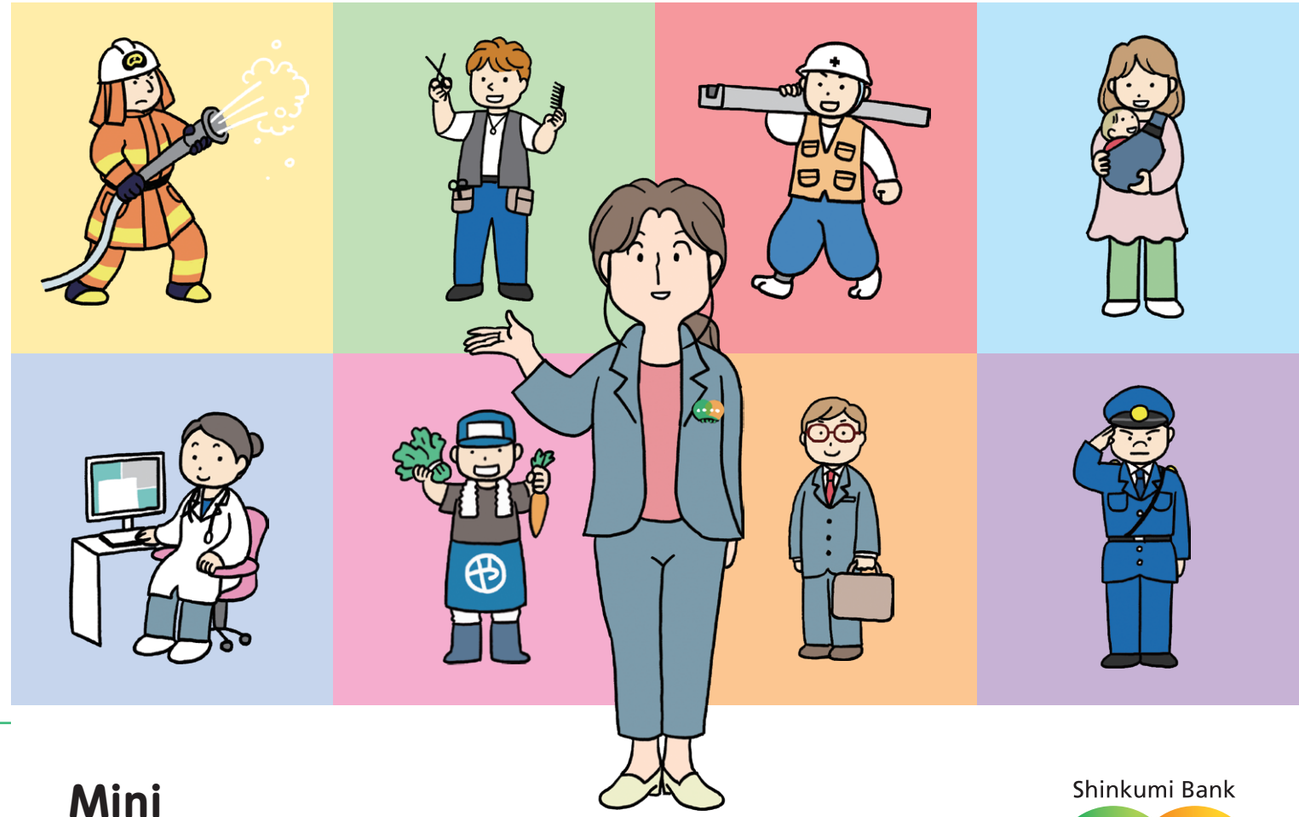
全国信用協同組合連合会 総合企画部
〒104-8310　東京都中央区京橋1-9-5　TEL:03-3562-5115
URL:https://www.zenshinkumiren.jp/

一般社団法人 全国信用組合中央協会
ブランドコミュニケーション部
〒104-0031　東京都中央区京橋1-9-5　TEL:03-3567-2452
URL:https://www.shinyokumiai.or.jp/

FSC ミックス 紙｜責任ある森林管理を支えています FSC® C020495
VEGETABLE OIL INK
2022.11／60,000

発見！しんくみバンクの役割

――いつも、組合員の皆さまとともに。――



Mini
Disclosure
2022

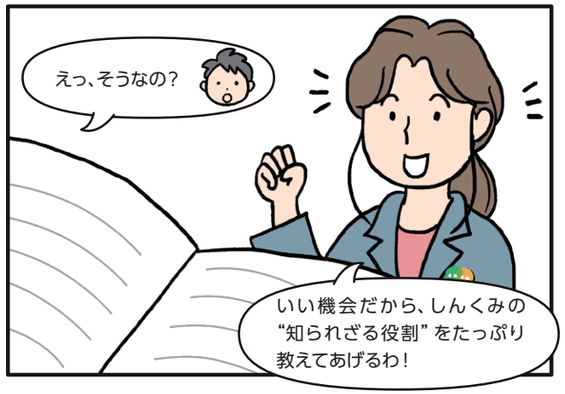
Shinkumi Bank
信用組合
しんくみ

知ってた!?

しんくみバンクの“知られざる役割”

頼子さん
信用組合に勤めて15年。面倒見がよく、どんな相談にも親身になって応えるため、組合員からの信頼も厚い。

信男くん
頼子さんの息子で、小学校6年生。やや早とちりなところがあるが、素直で好奇心旺盛な性格。



お金を「ためる」も「かりる」もOK！
組合員の経営や生活を親身にサポート！

信用組合は組合員（お客さま）の一人ひとりが預金し合い、
また、融資を受けることができます。

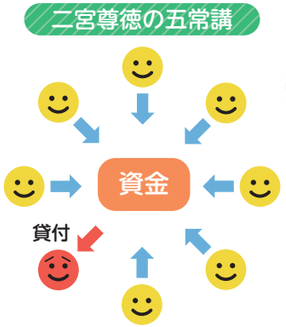
このほかにも、組合員の方々の事業のことや
ご家族のお金にまつわる心配ごとなど、ご相談をお聞きして
経営や生活をサポートしています。

地域の
組合員のための
金融機関

相互扶助を
理念とした
協同組織

組合員の利益が第一
“組織の在り方”が銀行とは違う！

信用組合は、組合員同士が互いに助け合う“相互扶助”の
理念に基づいた協同組織の金融機関であり、
組合員の利益を第一に考えているところが銀行との大きな違いです。
組合員には会社員や主婦など、一定の条件のもとで誰でもなることができます。
また、相互扶助の理念のもと、クレジットカードの寄付金による
子どもたちの健全育成支援や、返済不要の給付型奨学金制度による教育支援など、
社会の助け合いにも積極的に参加しています。



みんなでお金を出し合い、必要とする
人に貸す制度。これが相互扶助の精神を
もつ、しんくみのルーツといわれている。

**しんくみバンク公式
YouTubeチャンネルも
チェック**

相互扶助と地域活性化に向けた各信用
組合の思いを描く「しんくみを知る」

信用組合のブランドスローガンをス
トーリー化した「ブランデッドムービー」

様々な領域で人々を支える信用組合のリア
ルな姿を描く「しんくみドキュメンタリー」

内藤理事長による、しんくみ特別講義
「学びのしんくみ教養講座」

「お金」に関する基礎知識をわかりやす
く解説した「金融リテラシー教室」

しんくみバンク公式チャンネル

2021年4月より信用
組合業界の動画プ
ラットフォームとし
て開設、様々な動画
を配信しています。

信用組合ってどんなところ?

- 信用組合は、相互扶助の理念に基づいて設立された協同組織金融機関です。
- 組合員が預金し合い、必要なときに融資を受ける、組合員のための金融機関です。
- 一人ひとりの顔が見えるきめ細かな取引を基本とし、組合員の利益を第一に考えます。
- 組合員の生活や経営上の悩み、課題をともに考え、解決に協力します。

信用組合は3つのコミュニティを基盤にしています

地域信用組合

組合員は地域の中小・小規模事業者や地域にお住まいの皆さまです

業域信用組合

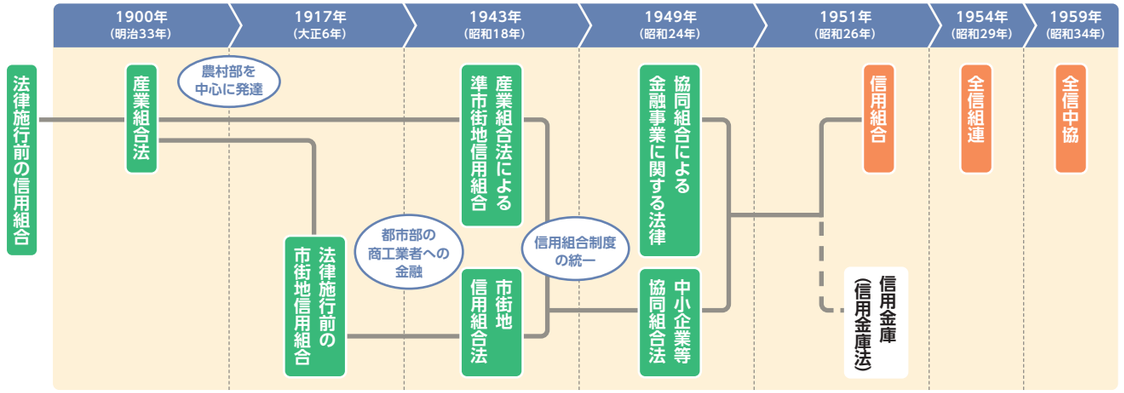
組合員は同じ業種の皆さまです

職域信用組合

組合員は同じ職場にお勤めの皆さまです

信用組合の歴史

信用組合は、江戸時代の相互扶助組織をルーツとし、協同組合性をより強く指向した金融機関として発展しました。



信用組合のいま

信用組合はコミュニティに根付き、コミュニティのための金融機関として組合員の皆さまとともに成長を続けています。

信用組合数 145 信用組合

店舗数 1,576 店舗

組合員数 392 万人

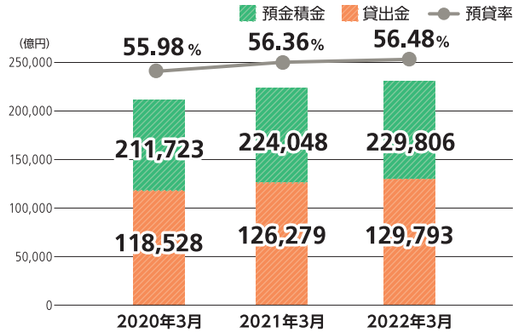
（2022年3月末）

数字でみる信用組合

皆さまの身近な金融機関として歩み続ける、全国の信用組合の経営概況をご紹介します。

預金・貸出金残高

預金残高・貸出金残高・預貸率



2022年3月末

預金積金残高 …… 22兆9,806億円

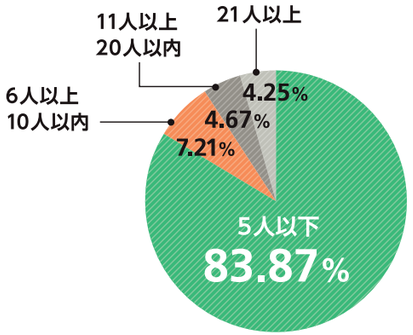
貸出金 …… 12兆9,793億円

預貸率※ …… 56.48％

※預貸率は、預金に対する貸出金の割合を示す指標です。

貸出先（従業員規模別）の割合

貸出先（従業員規模別）の割合



全信中協調べ
対象先は、地方公共団体を除く法人および個人事業者（自営信用組合は除く）

2022年3月

貸出先 従業員5人以下 …… 83.87％

信用組合の社会貢献事業

しんくみの日週間

毎年９月３日は「しんくみの日」です。９月1日～7日までの1週間を「しんくみの日週間」と定め、全国の信用組合で地域に根差したイベントや奉仕活動を実施しています。コミュニケーションマークのブランドカラーを連想させる花の種（フレンチマリーゴールド）を花いっぱい運動、感謝デー等の頒布品としています。

▲ 献血活動

▲ 清掃活動

▲ 花の種

活動例
- 献血運動
- 花いっぱい運動
- 切手、テレカ等収集寄付
- 子ども金融教室の実施
- 交通安全啓発活動
- 清掃活動
- 感謝デー
- 絵画展
- エコキャップの収集・寄付

しんくみピーターパンカード ── すべての子どもたちの笑顔のために ──

使うだけで多くの子どもたちへの支援につながり、社会貢献ができるクレジットカードをご存知ですか。

それが、カードを使って買い物をすると利用代金の0.5％相当額が寄付される「しんくみピーターパンカード」です。

信用組合は、全国の社会福祉関連諸団体や児童支援・養護施設等へ寄付を行うことで、難病や障がいとたたかう子どもたちへの支援を行っています。

信用組合はコミュニティに寄り添う金融機関として、これからも活動を続けていきます。

しんくみはばたき奨学金

信用組合は地域住民の教育・子育てを支援するとともに、意欲のある高校生等の進学を応援するため、修学上必要な学資金等の一部を給付する返済不要の給付型奨学金制度「しんくみはばたき奨学金」を設けています。2021年度は、18信用組合から250人ほどに奨学金を給付しました。

社会貢献活動団体を支援する「小さな助け合いの物語賞」

信用組合は毎年、「小さな助け合い」をテーマにした懸賞作文を募集しており、その賞金相当額である50万円を社会貢献のために活動している団体に贈呈しています。2022年度は公益的な活動の重要性や信用組合の経営理念「相互扶助」の合致性等を踏まえ、特定非営利活動法人エイブル・アート・ジャパンに第58回全国信用組合大会で寄付金を贈呈いたしました。

▲ 全信中協 柳沢会長（左）とエイブル・アート・ジャパン柴崎代表理事（右）

TOPICS

第13回「小さな助け合いの物語賞」表彰式

第13回懸賞作文の応募数は1,961作品にのぼり、2022年10月21日に東京都内（経団連会館）で開催された第58回全国信用組合大会で「しんくみ大賞」「しんくみきずな賞」「未来応援賞」が表彰されました。最優秀賞に贈られる「しんくみ大賞」には、作者が小学生時代に受けた近所の定食屋の方からの温かな優しさを忘れず、大人になり今度は同じような子どもたちを支える側となっている作品が受賞しました。全信中協HPでは全作品ご覧になれます。

名　称	受賞作品タイトル
しんくみ大賞	近所の定食屋
しんくみきずな賞	お弁当についているメッセージ
未来応援賞	宝物の五円玉
未来応援賞	助けあいのこころ
未来応援賞	優しい心とありがとう

※その他、ハートウォーミング賞10作品もございます。

詳細は、全信中協ホームページをご覧ください。

https://www.shinyokumiai.or.jp/sakubun

▲ サンドアートによる「小さな助け合いの物語」

▲ アニメーション動画（CM）

信用組合のクラウドファンディング「MOTTAINAIみらい」

しんくみバンク

MOTTAINAIみらい

地域に埋もれた魅力あふれる良い商品やサービスを全国へ

「MOTTAINAIみらい」は、人のつながりを一番大切にする身近な金融機関“しんくみバンク”信用組合と全信組連がお届けするクラウドファンディングサイトです。

お取引先と“Face to Face”で接する信用組合ならではの“全国のみなさんに知っていただかないとMOTTAINAI”イチオシの逸品ばかりをご紹介しています。

しんくみ新型コロナ対応事業者応援プロジェクト

新型コロナ禍に苦しむ信用組合の取引事業者への支援の一環として、「MOTTAINAIみらい」において「しんくみ 新型コロナ対応事業者応援プロジェクト」を実施しています。

このプロジェクトは、全信組連がサイト手数料を一定額まで負担し、集まった支援金を全国の事業者にお届けするプロジェクトです。

Shinkumi Bank 信用組合 しんくみ

ちかくにいるから、チカラになれる。

MOTTAINAIみらいには、㈱毎日新聞社が推進するMOTTAINAIキャンペーンに賛同する全信組連が、信用組合のお取引先が生産・提供する地域に埋もれた魅力あふれる良い商品やサービスを全国に伝え、地域の「みらい」創造をサポートする想いが込められています。

全国の事業者への応援はこちらから！

https://camp-fire.jp/curations/mottainaimirai

共に助け合い、未来へ（SDGsへの取組み）

持続可能な開発目標 SDGs（エス・ディー・ジーズ）とは…

持続可能な開発目標（SDGs）とは、2015年9月の国連サミットで採択された、持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17の目標と169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っています。

信用組合業界のSDGsへの取組み

信用組合業界は、従前からSDGsが目指す「持続可能な社会の実現に向けた取組みの重要性」を、事業者支援や社会貢献活動と並ぶ活動の柱としており、SDGsが掲げる社会的課題へ常に関心をもって取り組むこととしています。

なお、2022年10月1日現在、62信用組合がSDGs宣言を行っています。

各信用組合のSDGs宣言は全信中協ホームページからどうぞ

https://www.shinyokumiai.or.jp/activity/sdgs.html

全信組連SDGs宣言

2020年4月、全信組連はSDGsへの対応にかかる基本的な考え方を策定し、「全信組連SDGs宣言」として公表しました。今後も全国の信用組合とともに持続可能な社会の実現に向けた取組みを推進していきます。

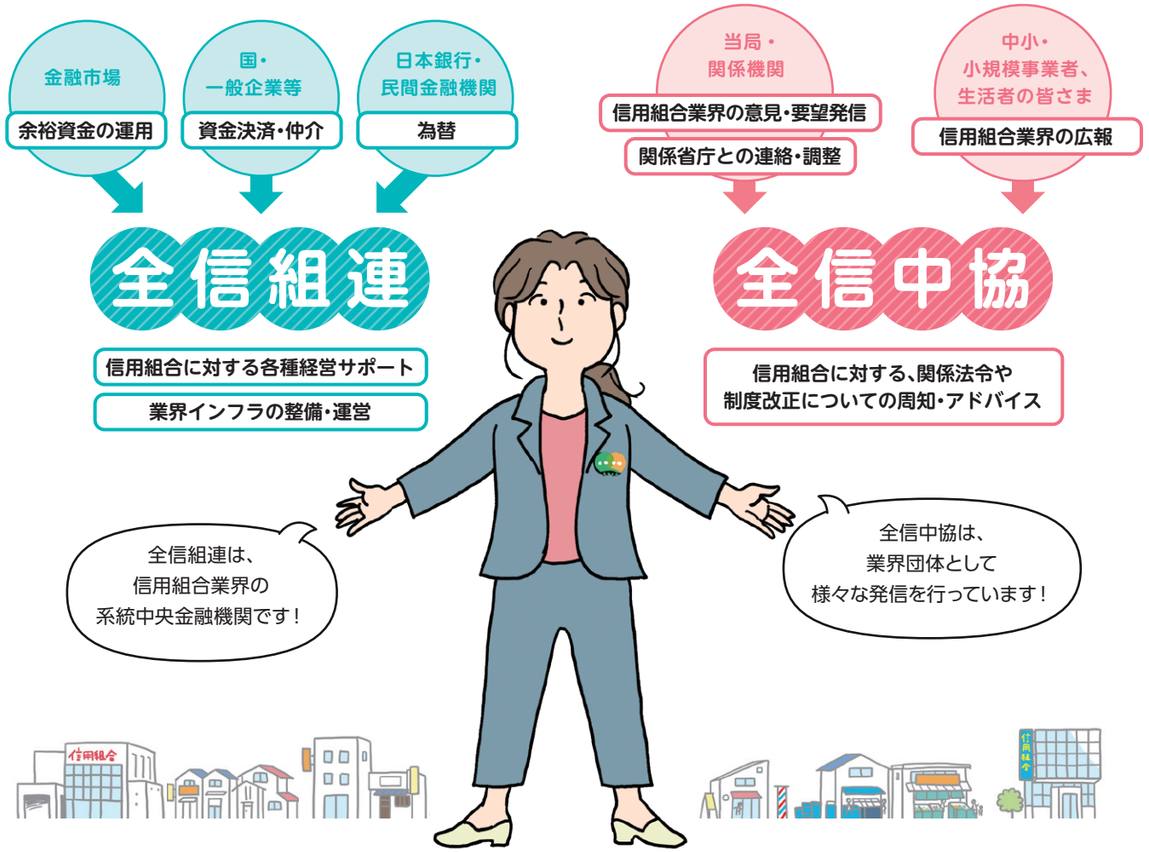
全信組連が主に取り組む3つのテーマ

1. 全信組連のガバナンス・経営基盤の強化を通じて信用組合ひいてはその組合員・取引先の持続的発展を目指します
2. さらに、信用組合がその基盤を置く「しんくみコミュニティ」（地域・業域・職域）の持続的発展に貢献します
3. CSR活動の実践に取り組みます

全信組連・全信中協 ってどんなところ？

★ 全信組連（全国信用協同組合連合会）と全信中協（一般社団法人 全国信用組合中央協会）は、全国の信用組合が出資、加盟している信用組合の中央組織です。

★ 全信組連と全信中協は2019年7月より経営・執行体制の一体的運営を始めました。信用組合を一丸となって支えていきます。

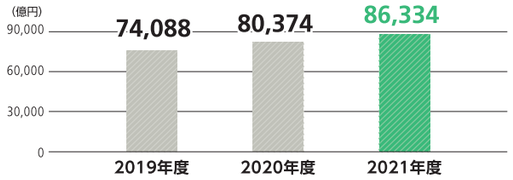


全信組連の経営指標

資金量（平残）

全信組連は、全国の信用組合から8.6兆円の資金を受け入れています。お預かりした資金は、国債や社債等の有価証券や貸出などで運用しています。

資金量（平均残高ベース）



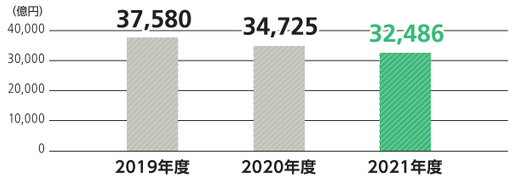
2021年度
資金量※（平均残高）…… **8兆6,334億円**

※資金量とは預金・譲渡性預金の合計額です。全信組連は全国の信用組合から資金を受け入れています。

有価証券（平残）

全信組連は、国内有数の機関投資家です。2021年度の有価証券残高は、3.2兆円と引き続き高い残高を維持しています。

有価証券（平均残高ベース）



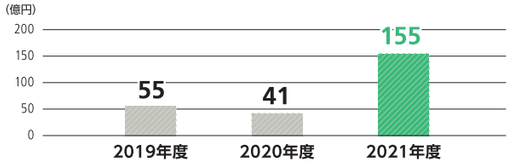
2021年度
有価証券※（平均残高）…… **3兆2,486億円**

※有価証券とは株式・債券などを指すもので、それ自体に財産的価値を有しています。

当期純利益

全信組連は、安定した収益体制を維持しており、2021年度における当期純利益は155億円の黒字計上となっております。

当期純利益



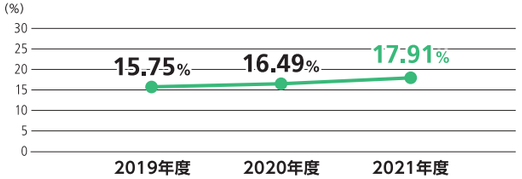
2021年度
当期純利益※ …… **155億円**

※当期純利益とは、経常利益（金融機関の営業活動によって通常発生する収益から費用を差し引いたもの）に、本業以外のことで発生した損益を計上し、そこからさらに税金を差し引いたものです。

自己資本比率（単体）

2021年度の自己資本比率は、17.91％と国内行基準（4％）を大幅に上回る水準を維持しています。

自己資本比率



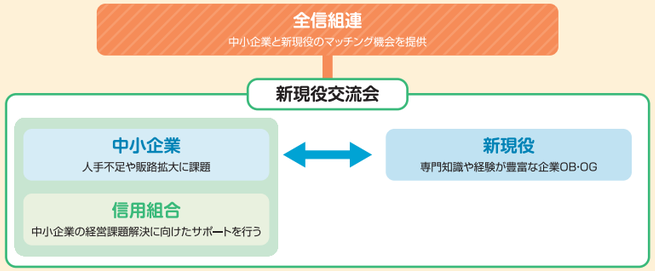
2021年度
自己資本比率※（国内行基準 4%）…… **17.91%**

※自己資本比率とは金融機関が保有する総資本に対する自己資本の割合であり、金融機関の健全性を示す指標の一つです。

取引先支援

「しんくみ新現役交流会」による人材マッチング

地域の中小・小規模事業者が抱える販路拡大や人材不足等の悩みを、信用組合取引先の特性を踏まえつつ、経営課題に最適な新現役との橋渡しを行うことで解決する「しんくみ新現役交流会」を開催しています。



しんくみ食のビジネスマッチング展 ― 食の商談会 ―

「首都圏の百貨店やスーパーマーケットとのビジネス機会を得られた」、「地域の魅力あふれる商品を知ることができた」と例年お取引事業者・バイヤーの方々からご満足をいただく「しんくみ食のビジネスマッチング展－食の商談会－」。

信用組合は地域に根差すお取引事業者に、全国のビジネスパートナーとの出会いの場を提供することで、新たなビジネス機会の創出や販路拡大支援に取り組んでいます。

2022年度は、Webを活用したオンライン開催とし、全国の信用組合から152のお取引事業者にご参加いただいております。

アジアの信用組合との連携

アジア信用組合連盟(ACCU)での活動

全信中協は、日本の信用組合業界に関する情報や日本が培ってきた経験や知見をアジアの信用組合に共有し、アジアの信用組合業界の発展に貢献するとともに、日本の信用組合業界の国際的知名度向上を図ることを目的として、2019年9月ACCUに加盟しています。2022年8月、対面では約3年振りにタイのバンコクで開催されたフォーラムと年次総会に出席しました。

2日間にわたったフォーラムでは、アジアの16ヵ国から335名の信用組合中央団体の代表・幹部らを前に、内藤理事長が「新たな社会的ダイナミズムに対応する信用組合の積極的経営」というタイトルで講演を行いました。講演では、1990年代の金融危機を経た構造変化、そしてコロナ禍における日本の信用組合業界が、いかに困難な経営課題に取り組んできたか、さらに中央組織である全信組連や全信中協と連携しながら、今後の課題等に立ち向っているかについて、情報発信を行いました。

今後もACCUでの活動を通じて、アジアの信用組合との連携を深めていきます。

◀ 講演に先立ち挨拶する全信中協 柳沢会長（中央手前）

◀ 内藤理事長の講演の様子

▶ 総会の様子

▲ 活発な質疑応答が行われた

アジア信用組合連盟（ACCU）の概要

設　立　1971年4月
本　部　タイ（バンコク）
会　長　キム・ユンシク
（韓国信用組合連合会・理事長）

加盟団体数
- 正会員（13ヵ国16信用組合中央組織）
  バングラデッシュ、香港、インドネシア、インド、日本、韓国、ネパール、パプアニューギニア、フィリピン、スリランカ、台湾、タイ、ベトナム
  （下線は理事国。ネパール、フィリピン、タイは2団体が加盟）
- 準会員（1ヵ国1信用組合中央組織）
  インドネシア
- 協力会員（11ヵ国12信用組合中央組織）
  オーストラリア、バングラデッシュ、カンボジア、ドイツ、マレーシア、モンゴル、ミャンマー、パキスタン、フィリピン、シンガポール、東ティモール
- サポート会員（175の各国個別の信用組合が加盟）

傘下の個別信用組合数　33,129 組合
組 合 員 数　4,880 万人

主な活動内容
- 各国の信用組合役員および職員の研修・教育プログラムの提供
- 信用組合が存在しない国々に対する設立支援（ラオス、ミャンマー等）
- アジア各国の開発途上国の信用組合が直面する問題に対する知見を提供
- 信用組合における金融包括、デジタル化、社会貢献等の取組み等